

編集/発行 いみず野農業協同組合 総務課 富山県射水市北野1555-1 TEL 0766(52)0023 FAX 0766(52)5955 平成27年1月1日

URL:http://www.ja-imizuno.or.jp/





新春のご挨拶

いみず野農協協同組合 代表理事組合長 元 雄

賜り、 皆様には日頃より農業の振興および 事業活動に格別なご理解とご協力を たことと心よりお慶び申し上げます。 同様には輝かしい新春を迎えられ組合員の皆様、ならびにご家族ご 明けましておめでとうございます。 厚く御礼申し上げます

るところであります。農協改革につかなう交渉を政府にお願い申し上げ約を守り国会の決議を踏まえ国益に みがつくことが予測されますが、公政権基盤が安定したことで交渉に弾みであります。TPP交渉は与党の 改革プランの実現に取り組んでいくいてはJAグループがまとめた自己 は農業関係者にとって気になるとこかわらず議論が深まらなかったこと 定)交渉は重要な課題であるにもか 協改革やTPP(環太平洋経済連携協 **孝では農政も争点になるかと思わ** の対応策などの議論にとどまり、 昨年末に実施された、 の米価下落へるかと思われるかと思われ 農

所存であります

は射水市と連携して安心して農業がは射水市と連携して安心して農業がは射水市と連携して安心して農業がは射水市と連携して安心して農業がは射水市と連携して安心して農業がは射水市と連携して安心して農業が が下落し、農業を取り巻する準備を始めました。 変厳しい中、 ております すとともに、 方、 備を始めました。また、米価ともに、米の生産調整を廃止、国は経営所得安定対策を見 F、当JAといたしまして 農業を取り巻く環境は大

市全体で38組織、この後も5組織で化への組織再編も加速化され昨年12に推移して8割に達しており、法人に推移して8割に達しており、法人にがの組織再編も加速化され昨年12にがある。 準備が着々と進められて います

多く高温気味で推移しましたが、8 昨年の稲作は、4月以降日照りが 月初旬からの重要な登熟盛期では日

> 水市産米を確保できたものと喜んで下平均を大きく上回る品質の良い射に95・9%(昨年88・9%)と県となりました。当JA管内でも同様 率はうるち玄米で87% (昨年68%) 所的な大雨など不順な天候となりま射量が少なめで8月17・27日には局 おります しかし、 富山県産米の「1等米」 /産米の「1等米」比県下平均的には品質

り順調に進めさせていただいており組合員の皆様のご理解とご協力によ建設し今春オープンする計画を地元 まして、 第であります ますことを改めて感謝申し上げる次 階を大門支店、 成27年度における重要事 支店、2・3階を本店とする本店と大門支店を統合し1 項とし

本谷

朝篤昌康春

一豊武範

めに一段の飛躍を目指して努力を続れ、選ばれ、そして成長し続けるた会へ貢献することで、皆様に信頼さ り、今後とも食と農を通じて地域社これも偏に皆様方のご協力の賜であ 高も290億円を超えております。 には1、200億円となり、 ける所存であります。 いみず野農協の貯金量は、 貸付金残 昨年

勝とご多幸をご祈念申し上げまして 新年のご挨拶といたします。 最後になりましたが、 皆様のご健

監 監

監

川野岡野長田邉岸花東嶋合野垣田岡元

伸富康芳敏茂茂正



のごあ VI さ

射水市長 元 志

の推進に格別なご理解とご協力を賜 皆様には日頃、市政とりわけ農業施策 お迎えのこととお慶び申し上げます。 組合員の皆様には、お健やかに新春を 明けましておめでとうございます。 厚くお礼申し上げます

将来に向かって大きく発展するための あったと思います。 布石を着実に打つことができた1年で 指針となる「第2次射水市総合計画」 の策定、新庁舎の着工など、 昨年は、 今後10年間のまちづくりの 射水市が

店「コストコ」の開業、そして10月に 大きな節目を迎え、3月には北陸新幹 ることとなる事業等が相次いで控えて れるなど、射水市の歴史に深く刻まれ 射水市は、今年、 全国豊かな海づくり大会が開催さ 4月には大規模コー 8月には大型会員制倉庫 市制10周年という ルセン

います。

ます け、 まち、住み続けたいまち」の実現に向 の取組を加速・発展させ、「住みたい この機会を逃すことなく、 各種政策を強力に推進してまいり これまで

います。 様には先行きの不透明さに不安を感じ 的な米需要の衰退により米価が大きく 内上位の水準が確保され、 ち込んだものの、 を含め青死米が多くなり収量が少し落 夏の影響により、 ておられる方が多いのではないかと思 を迎えていることもあり、 ころであります。しかしながら、 また、 農業分野につきましては、冷 国の農業政策の転換期 品質・収量ともに県 水稲において未熟粒 農業者の皆 安堵したと 全国

持続的な発展と中長期的な視点に立っ このような中、市としては、農業の

> た安定的な支援を関係機関と連携し、 国・県に要望していかなければならな いと考えております。

も大いに期待しているところであ 販路を拡大されるなど、本市において 産面積も拡大し、さらには関東方面へ とともに、 品目における出荷量も順調に増加する る黒大豆「たんくろう」のエダマメに ういても、 一方、園芸作物につきましては主要 各経営体の複合化により生 一億円産地づくり品目であ り

る次第であります。 力の賜物であり、 これもひとえに組合員の皆様のご努 深く感謝を申し上げ

続き、 等に向けた継続的な支援を図ってまい 事業の活用による農地の集積・集約化 に変わらぬご尽力を賜りますようよろ りますので、今後とも本市の農業振興 る経営の安定、更には、農地中間管理 しくお願い申 また、新年度におきましては、 集落営農の法人化や複合経営によ 農業生産基盤の整備による効率 し上げます

て、 勝ご活躍を心からご祈念申し上げまし 後益々のご隆盛と組合員の皆様のご健 年頭のごあいさつといたします。 いみず野農業協同組合の今

射水市長・射水市議会議長へ

農業関係事業要望書を提出 平成27年度 JAいみず野

昨年、12月19日(金)射水市長並では外水市議会議長へ、水元組合長・石黒副組合長・他関係者が各長・石黒副組合長・他関係者が各長・石黒副組合長・世雄としては、県単続支援、新規事業としては、県単続支援、新規事業としては、県単続支援、新規事業としては、県単続支援、新規事業としては、県単続支援、新規事業としては、県単続支援、新規事業としては、県単続支援、新規事業としては、県単続支援、新規事業としては、県単続支援、新規事業としては、県単続支援、新規事業として、別表を表した。

て要望しました。
て要望しました。
お議会の組織強化の4項目を加え協議会の組織強化の4項目を加え協議会の組織強化の4項目を加える場合がである。



新 年 茂雄明任二雄弘美子幸夫夫修夫儀一夫夫郎吉將次寬則雄務明清彰郎雄秀

みず野農業協同組合

賀

長 組組 理

理理理理理理理理理理理理理理理理理 荒牧藤矢高纖田河前川臍土川稲永松浦源桶堤開高朽島渋高小塚土石水夏 瀬木倉谷田川本田黒元野

勝睦元 三

いみず野だより



年頭のごあ いきつ

高岡農林振興センター 所長

解とご協力を賜り、厚くお礼を申 備事業等につきまして、格別のご理 上げます。 おります普及指導活動や農業農村整 にお迎えのことと、 皆様には、 明けましておめでとうございます。 また、 、当センターが実施してことと、お慶び申し上げ、輝かしい新春を健やか

が始まり、 が促進されたところです。 集約化や経営改善に向けた取り組みが始まり、担い手への農地の集積・ 多面的機能支払の創設の4つの改革 田のフル活用と米の生産調整の見直 ②経営所得安定対策の見直し、 して、 昨年は、新たな農業・農村政策と ④新たな日本型直接支払である ①農地中間管理機構の整備、 ③水

話し合 さらに5組織が法人化される予定と 法人化等が進み、 り組み等も活発になっています なっており、 に9組織が法人化し、 このような中、 いや経営の複合化に向けた取おり、農地の集約化に向けた 昨年12月には新た 営農組織の育成や 3月までには

> た。れも県平均を上回ることができまし 93・4% (12月9日現在) といず ヒカリが95・5%、てんたかくが 掘り・中干し等に取り組んだ結果、 機関が一体となって、土づくりや溝ついては、生産農家はもとより関係 ついては、生産農家はもとょりくず米が多くなりました。 いみず野農協の一等米比率はコシ また、 の日照不足の影響もあり、 0 水稲の作柄は、 と平年並みでしたが

であり、今後とも担い手の経営改善資金繰り対策等が講じられたところり米価が下落したことから、緊急の の課題と考えております。 と体質強化に向けた取り組みが喫緊 しかし、 全国的な過剰在庫等によ

るとともに新たなパッケージを開発メは、出荷期間の拡大に取り組まれ目として位置付けられているエダマ で積極的な活動により過去最高の販 されるなど、生産から販売に至るま また、 1億円産地づくりの重点品

> 産拡大に取り組みたいと考えており 売額となりました。今後ともエダマ 小菊、ストックなどの園芸作物の生 メの生産拡大のほか、 ブロッコリー、イチゴ、モモ、 白ネギ、 コ

さらに、経営体育成基盤整備事業 いと考えております。

主穀作の収量品質の向上、園芸生産気ないみず野農業の実現に向けて、あり、当センターとしましては、元農政はかつてない大きな転換期に 協をはじめ関係機関、団体の皆様と の拡大、 整備等の生産基盤づくりなどに、 営の複合化・多角化及び大区画圃場 えています。 も協力し、 営農の組織化・法人化、 努力してまいりたいと考 低人化、経 園芸生産 農

共済普

及課

資

課

勝史二幸成男

金為替課長

済業務課長

頭のごあいさつといたします。すよう、心からご祈念申し上げ、年とって実り多い幸せな一年となりま 終わりに、 新しい 年 が 皆様方に

作況指数 之 品質に 例年よ 8



新年のご挨拶

いみず野農協 青年部長

田 三

年を迎えられましたことをお慶び申組合員・部員の皆様には輝かしい新 明けましておめでとうございます。

ご理解とご協力を賜り、 し上げます。 日頃より青年部活動に対し格別の 厚く御礼申

/ し 10 た a ※ 米 は95・9%と県下でもトップクラスでは富山県の8%に対しJAいみず野 の高品質米生産を行うことができま でも同じ傾向でしたが、 県下的に品質が低下 日射不足による心白米の発生により ましたが、8月中旬からの低温、多雨、 温・少雨により、 水稲の主力品種であるコシヒカリで 常に印象に残っていることと思います。 している私達からは、 さて、 5月末から7月の初めまでの高 米の作況は101 (54 昨年は8月の天候不順が非 と発表されましたが、 稲の生育は早まり 1割程度少ない しました。 1等米比率 管内

と感じております。

分と思われます。 的なコスト割れの補償」の機能も不充 償制度」の金額が半分となり「恒常 施されています「農業者戸別所得補 平成23年度より実

なく、 年を上回る収量、品質でありました。 の出荷が高い評価をうけており、 枝豆につきましては、 も生産拡大が期待されます。 また、県下有数の産地であります 新たな販路として首都圏市場へ 大麦は平年並み、 県内流通だけで 大豆は平 今後

ます。 農作物づくりに努めていきたいと思い 本年も高品質で売れる射水市産 0)

示す新たな食糧・農業・農村基本計 農政面では、 今後10年間の方向を

画の構成案が打ち出されました。 新たな概念となる「食料自給力」(国

> 内の農水産業が持つ、食料の潜在的な 注視していきたいと思います。 村政策審議会の企画部会での議論を 所得倍増」をめぐる食糧・農業・農 供給能力を試算)や「農業・農村の

を開催しました。 様々な野菜の収穫体験や料理教室等 年生を対象に、昨年はサツマイモ栽培、 けております。射水市内の小学5・6 感じてもらうための活動として「チャ は次代を担う子供達に農業を身近に が各地で行われています。当青年部で まりから地産地消や食育への取り組み レンジ農業体験」を女性部と共に続 さて、食の重要性に対する意識の高

ではありますが農業への理解を求めて 頑張って行きたいと思っております。 今年度も様々な活動を通じて微力

一方、

で、組合員の皆様方には今後とも青も活動を続けて参りたいと思いますの 賜りますようお願い申し上げます。 年部活動に暖かいご支援とご理解を の貴重な学習と交流の場として今後 活動と同時に、管内若手農業者相互 このように青年部は、 地域の社会

上げまして新年のご挨拶と致します の皆様のご多幸ご健勝をご祈念申し 本年もよろしくお願いいたします 最後になりましたが組合員・部員

> 明けまして 今年もよろしく おめでとうございます

お願い

たします

画管理部長 查 課 長 高岡夏 松本野 善保邦

一之昭

查 室

之

金融共済部次長 融共済部長 宫樋竹稲野犀 村 長爪沢田尻藤 上 浩英浩知哲 利

事業推進部長

登

営農指導課長

営農部

次

農

部

隆和勝哲

番北北竹中 垣匠川林内橋 実恵司幸実二彦

営農施設統括課長

農業機械課長 営農施設課長 営農施設課長

両 課 部 長 長 金夏

志司

車

Ξ 南 島野支 閣山 支 郷 杉 支 店 店 店

店 店 店 店 伸健秀

湊

支

支 支

南支

寺矢井上村鈴駒廣宮玉炭 并後上野田木井田原井谷 直大 人輔学進宏一樹也次明三

口

5 いみず野だより



新年のご挨拶

いみず野農協 女性部長 美

ご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し 性部活動に対し深いご理解と温か 喜び申し上げます。 えになられましたことと、 の皆様方には、 明け 組合員 ŧ の皆様ならびに女性部員 健やかに新年をお迎 また日頃より女 心よりお

当初の められ、 スター 生活改善と女性の地位向上を掲げて ご尽力され結成されて以来の賜りも ひとえに先輩方が英知を出し合い、 農産物に対し安全で良質なものが求 すると女性部員や消費者の皆様から のと心より感謝いたしております。 を迎えることができました。 さて昨年、 ープマ からは米消費拡大運動や手作 トされたと聞いております。 JA女性部活動は、 健康意識の高まりからエー ク品が開発されました。 県 J A女性部が60周年 農村の食 これも

> への関心が高まり、られ、高齢化時代のられ、高齢化時代のがあい市のは様とふれあい市のという。 立が始まりました。 年ほど前から「食糧自給率の向上」 組織の原点となりました。そして10 0) 「地産地消」を目指した直売所の設 の皆様とふれあい市場加工品、朝市夕市がは 養成のはじまりが現在の助け合 高齢化時代の到来と共に福祉はとふれあい市場が各地区の造 なじま ムヘル。 区の造

が食文化ではないでしょうか。 食卓を守っている皆様方は世界に誇 べていただきたいと思っています。域の皆様に、そして日本の皆様に食 番地として、 る偽りのな 「安全・安心・おいしい」を一丁目 南支店前にあります。 (菜っちゃん) が太閤山支店横と新湊 して発信し、 そして女性部は今日まで取り組ん Aいみず野も、 伝承していくことこそ いいものは家族に、地 『和食』を世界遺産と 2箇所の直売所 私達女性部は、

けません。 見直し食の安全・安心を追及し、 な食生活と、 給率の向上に努めていかなければ また21世紀を担う子供たちの健全

めていきたいと思っており らすことが出来る地域社会作 いつまでも安心して暮 :りも進

部ならではの活動を皆様と共に展開 育成など、地域に根ざしたJA女性リズム」等の次世代を担う子供達の 者支援活動としての「さわやかホッそして助け合い組織と連携して高齢 農教育の一環として「グリ て行う「チャレンジ農業体験」、 「ちゃぐりん大会」、 ク品を使った料理教室や手芸教室、 事を教科書として、 していきたいと思っております。 トサロン」、 女性部は今年度も 親子ふれあい活動 エーコープマ 「家の光」 0)

青年部、 更なるご支援とご指導をお願い ご協力をお願いするとともに、JA、 本年も皆様方には女性部活動へ 行政、各種団体の皆様方の 申 O

99

できた「食と農」 の大切さを今一 自 度

、青年部と連携し ーンツー 食

上げます。

のご挨拶とさせていただきます。 を心からお祈り申し上げまして新年 女性部員の皆様方のご健康とご多幸 終わりに、 組合員 の皆様ならび

市長に

と野市長は 「香りがよく色 も豊富で気持ち も豊富で気持ち も豊富で気持ち も豊富で気持ち をいただき、クリスマス用のフラーアレンジメントを贈りました。 同部会は平成17年からストック裁 一でいます。 同部会は平成17年からストック裁 一でいます。 一のかな香りを楽 しんでもらうよ うにPRしました。 見ていただき、クリスマス用のフラーとは のかな香りを楽 しんでもらうよ うにPRしました。 見ていただき、クリスマスに彩りを 素える薄いパス テルカラーとほ のかな香りを楽 しれでもらうよ されました。 き部会(森俊治会長)は射水市役所 が栽培に取り組んでいます。年間出 大りの出来栄えを 見ていただき、クリスマスに彩りを 素える薄いパス である薄いパス である薄いパス である薄いパス である薄いパス であるずいがよく色 も豊富で気持ち



施されます。 この調査は、今後の農林業の政 策に役立てるために5年ごとに実 施される極めて大切な調査です。 平成26年12月中旬から農林 業を営んでいる皆様のところに調 査員が訪問して、調査票に農林業 の経営状況などの記入をお願いし ますので、ご協力をお願いします。

"農林業の国勢調査"といわれる 「2015 年農林業センサス」が実

2015 年農林業センサス

にご協力ください

平成 27年2月1日 現在で、全国一斉に

第63回富山県農村文化賞贈呈式 農事組合法人 土合営農組合が受賞~

46

1月3日(水)、富山第一ホテルにおいて「第3回富山県農村文化賞贈呈式」が行われ、農事組合法人土合営農組合は、市の重点作物のエダマメを中心に、この農村文化賞は富山県と富山新聞社が顕影し、農林業の振興や地域活性化に尽くしている農業者を表彰しています。 世域活性化に尽くしている農業者を表彰しています。 農事組合法人土合営農組合は、市の重点作物のエダマメを中心に、農事組合法人土合営農組合は、市の重点作物のエダマメを中心に、井ャベツやブロッコリー、ゴマなど多彩な園芸作物のエダマメを中心に、井ャベツやブロッコリー、ゴマなど多彩な園芸作物のエダマメを中心に、井・ベツやブロッコリー、ゴマなど多彩な園芸作物のエダマメを中心に、井・ベッやブロッコリー、ゴマなど多彩な園芸作物の上が、農事組合法人土合営農組合(夏野勝文代表理がおり、1月3日(水)、富山第一ホテルにおいて「第3回富山県農村文化でる「2年3作」を推進し、土地の有りまり、1月3日(水)、富山第一ホテルにおいて「第3回富山県農村文化工作る「2年3作」を推進し、土地の有りまり、1月3日(水)、富山第一、1月3日(水)、富山第一、1月3日(水)、富山第一、1月3日(水)、富山第一、1月3日(水)、富山第一、1月3日(水)、1月3日(水

上合地区は、庄川の水害からの復旧に伴って区画整備がされてきた。山から採取した土を加えて土壌を豊かにする作業が続けられた。山から採取した土を加えて土壌を豊かにする作業が続けらの復旧に伴って区画整備がされてき

中年は、V字の溝に種籾をまく「乾田V溝直播栽培」と 業の省力化やコストの低減も 業の省力化やコストの低減も 対応した効率的な営農経営や 対応した効率的な営農経営や に取り組み、地域農業の振興 に貢献されていることなどが 評価されました。 うございました。

Ф



ました。 (日) 早期、女 (日) 早期、女 修旅行に出発し 修旅行に出発し を放行に出発し

高速道を東へいたしました。 いたしました。 には小康状態となり安堵の研修地着の頃には小康状態となり安堵の研修地着の頃には小康状態となりないらいいでは50 降雪がどんどん多くなり、新潟県では50 降雪がどんどん多くなり、新潟県では50 を雪がどんどん多くなり、新潟県では50 を雪がどんどん多くなり、新潟県では50

でお兄書きで、 に思います。そして同じ敷地内の を感じ、見学者の心に和やかさが伝わっ を感じ、見学者の心に和やかさが伝わっ を感じ、見学者の心に和やかさが伝わっ たように思います。そして同じ敷地内の 食事処「味蔵月あ

視察&世界遺産を訪ねて

がらいただきました。シピの説明を聞きなシピの説明を聞きなり出り数種を1品1品レカリーでお品書きまかり」でお品書きま

からいただきました。長野県と飯山市のからいただきました。長野県と飯山市のからいただきました。長野県と飯山市のたったがでしたがある。

2日目、メイン研修地の星野物産(株) ス構造」という建築工法が用いられ、採 場の内部には支柱となる柱はなく「トラ が今も当時のまま残っています。操糸 物が今も当時のまま残っています。操糸 地の内部には支柱となる柱はなく「トラ で大柱と原立を長面・短面を交互によりフランス人ポール・ブリュナ氏が技 によりフランス人ポール・ブリュナ氏が技 によりフランス人ポール・ブリュナ氏が技 によりフランス人ポール・ブリュナ氏が技 で木柱と原立を長面・短面を交互に は乗りによりででいます。操糸 場(140・4m)は煉瓦建造、その他女 工館・検査人館・ブリュナ館などの建造 物が今も当時のまま残っています。操糸 場の内部には支柱となる柱はなく「トラ 大藤芸気抜きのためガラス窓が多く採用 されています。また、 数也中央部こあった。 数也中央部こあった。

産》に触れること サスる素晴らしい! サスから注目され 世界から注目され に触れることが出来て感謝します。から注目される貴重な日本の《遣ます。140有余年の歳月を経て ▼。 素晴らしい建造物は〈烹 、今もなお多くの見学者に感動を 態でした。昭和62年廃業となりま ~ 遺



7 いみず野だより

ツ

R

花 ク P

束

贈

呈



